# PRISMシステム改革型の概要

## 概 要

「システム改革型」は、中長期的に官民研究開発投資の拡大を図るため、「研究開発型」とは別に、統合イノベーション戦略※等において取り組むこととされている事項のうち、CSTIがPRISMを活用することが適当と判断した事業に対し資金配分を行う制度として平成31年3月に導入された。

仕組み自体は、研究開発型と同じであり、各府省庁が実施する施策のうち、適当と判断した施策に対し、必要となる経費を内閣府より各府省庁へ追加配分する。

## 実施状況

| 事業名 | 事業概要 | 開始年度 |
|---|---|---|
| 国立大学イノベーション創出環境強化事業 | 国立大学における民間資金獲得を推進 | 令和元年度 |
| スタートアップ・エコシステム形成推進事業 | スタートアップ・エコシステム拠点形成による創業環境整備を推進してスタートアップを支援 | 令和2年度 |
| 新SBIR制度加速事業 | 科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律に基づく新SBIR制度における省庁連携を加速 | 令和3年度 |
| 標準活用加速化支援事業 | 社会課題解決や国際市場獲得等を促進する標準活用施策の加速化支援 | 令和3年度 |

● 統合イノベーション戦略から主な関連記載を抜粋

○ **統合イノベーション戦略**（平成30年6月15日閣議決定）

（1）大学改革等によるイノベーション・エコシステムの創出

＜民間資金獲得等のための仕組みの導入＞

- 研究大学を中心とした国立大学に対し、民間資金の獲得等に応じ、評価を通じた運営費交付金の配分のメリハリ付け等によるインセンティブの仕組みについて2018年中に検討し、早急に試行的導入（民間資金等の獲得を飛躍的に促進することで経営基盤を強化し、大学等の特性に応じて民間資金を呼び込むことで、外部資金割合の増加による運営費交付金依存度の低減を図る）

○ **統合イノベーション戦略2020**（令和2年7月17日閣議決定）

（2）国内外の課題を乗り越え成長へつなげるイノベーションの創出

（イ）創業

研究開発から生まれた「知」から価値を創造し、ビジネスとして社会に実装していく役割を持つベンチャー企業が活躍できるよう、創業環境を活性化することが重要である。

更なるスタートアップの創出・成長を加速するため、2020年7月に選定したスタートアップ・エコシステム拠点都市に対し、大学におけるスタートアップ創出の加速やアクセラレータ機能、ギャップファンディングの強化などの官民による集中支援を行い、世界に伍するエコシステムを形成する。また、スタートアップを通じた研究開発成果の社会実装を促進するために日本版SBIR制度の見直しを行い、その実効性向上を図る。さらに、グローバル競争を勝ち抜けるよう、関係府省庁及び政府関係機関における取組の横断的な連携を強化し、優れたスタートアップを「創出」、「育成」し、地域から世界へと「繋げる」取組を加速する。これらの取組を一体的に推進することを通じて、日本からグローバルに活躍するスタートアップを次々と生み出すスタートアップ・エコシステムを形成する。

○ **統合イノベーション戦略2021**（令和3年6月18日閣議決定）

（6）様々な社会課題を解決するための研究開発・社会実装の推進と総合知の活用

④ 知的財産・標準の国際的・戦略的な活用による社会課題の解決・国際市場の獲得等の推進

諸外国の知財・標準活用の動向を把握し、我が国における標準の戦略的・国際的な活用を推進するため、政府全体として、司令塔機能及び体制を整備し、国際標準化をはじめ、標準の活用に係る施策を強化・加速化する。（後略）

# PRISMシステム改革型の概要

## 実施体制

研究開発型とは審査の観点が異なることから、「PRISM審査会」とは別に、ガバニングボードの下に、「審査・評価委員会」を設置。
審査・評価委員会は、事業ごとに分科会を設置し、審査・評価に係る業務は各分科会に付託。

（令和3年4月現在）

総合科学技術・イノベーション会議

ガバニングボード（CSTI有識者議員）

プログラム統括

審査・評価委員会
（座長：ガバニングボート委員）

### 国立大学イノベーション創出環境強化事業分科会

| | |
|---|---|
| ○ **上山 隆大** | CSTI有識者議員（座長） |
| ○ **五十嵐 仁一** | ENEOS総研株式会社代表取締役社長 |
| ○ **岸本 康夫** | JFEスチール株式会社スチール研究所研究技監 |
| ○ **本山 和夫** | 学校法人東京理科大学会長 |
| ○ **渡辺 裕司** | 元株式会社小松製作所執行役員経営企画室副室長 |

### スタートアップ・エコシステム形成推進事業分科会

| | |
|---|---|
| ○ **上山 隆大** | CSTI有識者議員（座長） |
| ○ **菅 裕明** | 国立大学法人東京大学大学院理学系研究科教授、ミラバイオロジクス株式会社取締役 |
| ○ **Victor Mulas** | World Bank, Senior program officer |

### 新SBIR制度加速事業分科会

| | |
|---|---|
| ○ **上山 隆大** | CSTI有識者議員（座長） |
| ○ **東出 浩教** | 早稲田大学ビジネススクール（商学研究科）教授 |
| ○ **琴坂 将広** | 慶應義塾大学総合政策学部准教授 |
| ○ **永田 暁彦** | リアルテックファンド代表株式会社ユーグレナ取締役副社長 |

### 標準活用加速化支援事業分科会

| | |
|---|---|
| ○ **上山 隆大** | CSTI有識者議員（座長） |
| ○ **立本 博文** | 国立大学法人筑波大学大学院ビジネス研究科教授 |
| ○ **渡部 俊也** | 東京大学未来ビジョン研究センター教授 |